

光波測距による眉山の山体変動観測（1995年2月～1995年5月）*

Ground deformation of Mayu-yama, Unzen volcano by EDM monitoring between February 1995 and May 1995

地質調査所**

九州大学島原地震火山観測所***

Geologocal Survey of Japan

Shimabara Earthquake and Volcano Obsevatory,

Faculty of Science, Kyusyu University

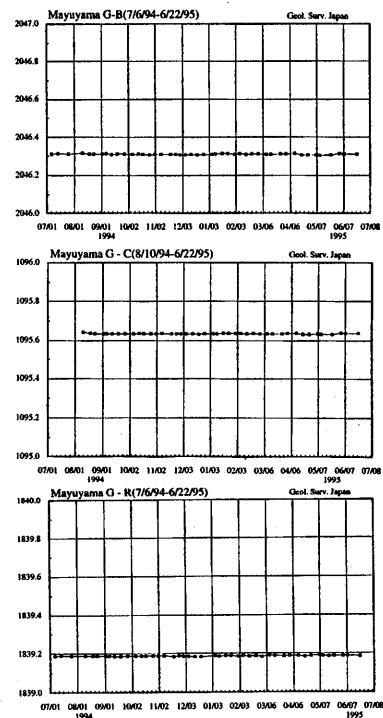
地質調査所では、1991年3月から眉山の山体変動観測を行っている¹⁾²⁾³⁾⁴⁾⁵⁾。眉山東斜面の光波測距観測網配置図を第1図に示す。このうちG点は器械点であり、A, B, C, 及びR点はそれぞれ反射鏡点である。器械点G点からは自動連続測距が可能であるが、現在は手動による観測のみを行っている。

観測結果を第2図に示す。図に明らかなように、各測線の斜距離には測定誤差を越える大きな変化はない。なおG-A間の測定は現在行っていない。

この間、器械点の周囲では土木工事が行われたが、島原市役所の好意により慎重な作業がなされ、測定値には異常は認められなかった。記して謝意を表する。



第1図 眉山東斜面の光波測距観測網
Fig.1 EDM network around Mayu-yama.



第2図 G-B, G-C及びG-R測線の斜距離変化
Fig.2 Changes in slope distances of Mayu-yama network, G-B, G-C and G-R.

参考文献

- 1) 地質調査所・九州大学島原地震火山観測所(1993)：光波測距による眉山の山体変動観測(1991年3月～1993年5月)。噴火予知連会報, 56, 62-64。
- 2) 地質調査所・九州大学島原地震火山観測所(1993)：光波測距による眉山の山体変動観測(1993年5月～1993年10月)。噴火予知連会報, 57, 87-88。
- 3) 地質調査所・九州大学島原地震火山観測所(1994)：光波測距による眉山の山体変動観測(1993年10月～1994年1月)。噴火予知連会報, 58, 157-159。
- 4) 地質調査所・九州大学島原地震火山観測所(1994)：光波測距による眉山の山体変動観測(1994年1月から5月)。噴火予知連会報, 59, 65-69。
- 5) 地質調査所・九州大学島原地震火山観測所(1995)：光波測距による眉山の山体変動観測(1994年6月～10月)。噴火予知連会報, 60, 107-110。
- 6) 地質調査所・九州大学島原地震火山観測所(1995)：光波測距による眉山の山体変動観測(1994年10月～1995年2月)。噴火予知連会報 61, 59-60。

* Received 3 July, 1995

** 斎藤英二・須藤 茂・風早康平・川邊禎久・曾屋龍典

*** 馬越孝道

Eiji Saito, Shigeru Suto, Kohei Kazahaya, Yoshihisa Kawanabe, and Tatsumori Soya
Kodo Umakoshi